

ヨコハマ市民まち普請事業

第1次整備提案書



1 整備提案の概要

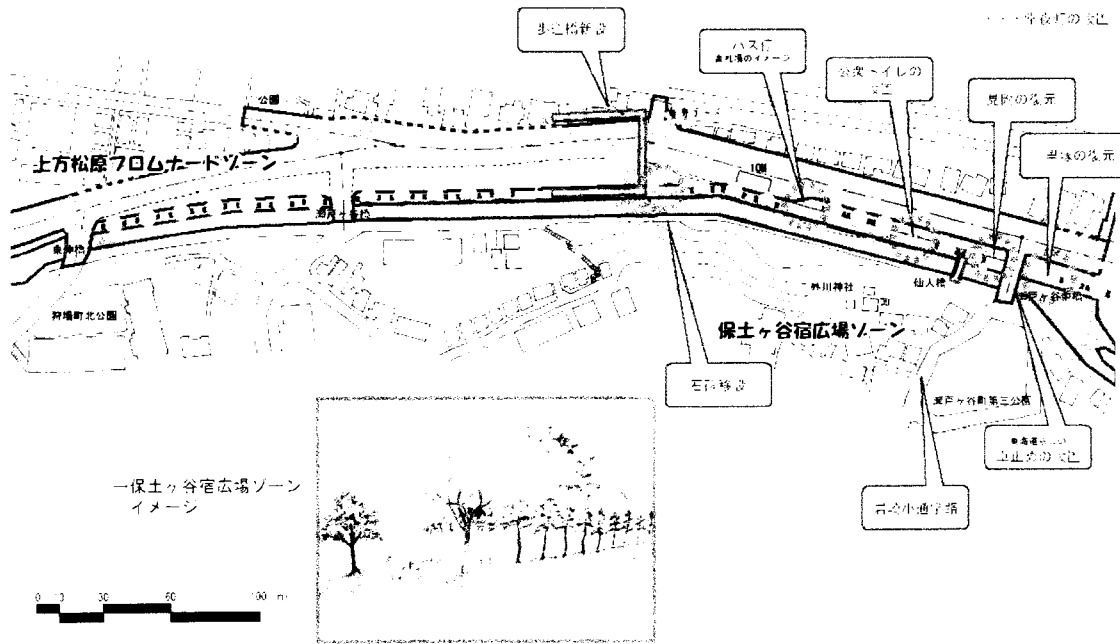
<p>整備提案名</p>	<p>東海道保土ヶ谷宿 松並木・一里塚等再創造プロジェクト</p>
<p>整備提案の概要 (なにをどのように整備するのか簡潔にお書き下さい)</p>	<p>東海道保土ヶ谷宿における今井川沿いの国道1号拡幅工事、河川護岸工事とともなって生じる歩道及び河川管理用通路を活用し、東海道を象徴する松並木の植樹及び一里塚の復元、地域の歴史・文化を案内するサイン板等を設置し、「(仮称)上方見附・松並木プロムナード」「(仮称)一里塚場広場」を区民の手で創造する。</p>
<p>整備箇所の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 住所 面積(わかれば) 周辺の地図があれば張り込んでください <p>注1)</p>	<p>(住所) 保土ヶ谷区保土ヶ谷町2丁目、国道1号今井川側沿道付近</p> <p>(面積・規模) 松並木延長 約420m</p> <p>(案内図)</p>

<p>整備の動機や背景</p>	<p>平成 16 年度、保土ヶ谷区民有志によるまちづくり活動拠点「ほどがや協働まちづくり工房」が発足。その 1 部会である「歴史まち歩きスポットづくり部会」に「保土ヶ谷宿四百倶楽部」の主要メンバーが参加し、東海道を軸とした保土ヶ谷宿の歴史・文化の紹介とともに、具体的な事業展開の検討を行った。</p> <p>その成果として、天王町商店街の定期イベントとタイアップした「歴史まち歩きツアー」の実施や、境木における交差点広場の整備に合わせた「武相国境モニュメント」の制作及び設置と完成披露セレモニーの実施等を行っている。</p> <p>同部会では、東海道における歴史・文化を紹介するスポットを実現するための計画を検討しており、折しも今井川沿い国道 1 号の拡幅工事と河川護岸工事が進み、これに近接する外川神社の整備も行われるという「今井川、外川神社周辺」において、これを「重点整備ゾーン」として計画を実施すべき好機であると認識し、同部会の中心メンバーである「保土ヶ谷宿四百倶楽部」を代表として本提案を行うものである。</p>
<p>地域ニーズや課題</p>	<p>「保土ヶ谷区の東海道沿道にはどのくらいの松が見られるか？」</p> <p>追分から環状 1 号線、JR 保土ヶ谷駅、国道 1 号から旧東海道境木までの区間で、学校等の整備により植樹されたものを除けばほとんど見られないのが現状である。古来から日本人に愛されてきた松を並木として見直すことを東海道・保土ヶ谷宿から発信し、地域のアイデンティティを高める一助とする。</p> <p>また、計画地周辺は東海道保土ヶ谷宿の入り口である上方見附や一里塚があったことが確認されているほか、近接する本陣、脇本陣跡においても現在も瀟洒な建物で人目を引く重要な場所である。そうした景観が道路、河川工事により一変することに対して、歴史・文化的景観を区民の手で再創造する意欲が急激に高まっている。</p> <p>実施にあたっての課題として、河川管理者、道路管理者等との調整を行う必要があり、現在その協議を行うための準備を進めている。</p> <p>松並木及び一里塚等の管理等の課題として、将来に渡っての担保が考えられる。近隣の小中学校との連携により、東海道歴史教育の現場としての位置づけとともに、地元町内会等とも連携し、地域の歴史・文化資源として育てていくための体制づくりについても協議を進める予定である。</p>

2 具体的な整備提案の内容

現況の様子を写真の張り込み等で示すとともに、具体的な整備提案の内容を文章やイメージスケッチ等でお書きください。

注1)



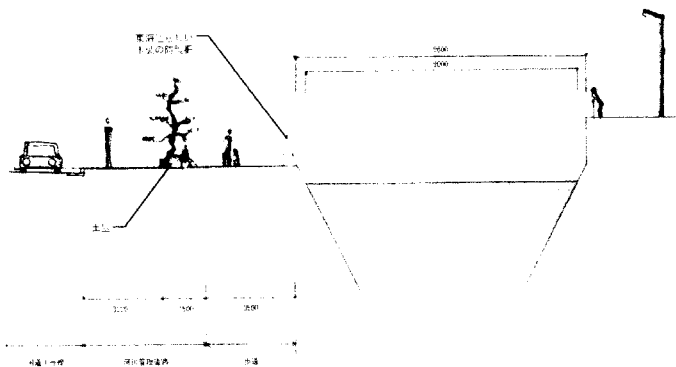
今井川周辺上方松原再生計画 ほどがや緑地まちづくり工事

→現況外川神社周辺写真：
河川改修及び道路拡幅工事中



↓断面イメージ図

1-4断面図



概算整備費：500万円（参考）

3 整備提案の効果について

<p>整備されたものがどのような人たちに利用され、地域でどのように役立つと考えますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街並みウォーク等の定例化に合わせたイベントや休憩スポットとして。 ・ 近隣小中学校の総合学習の場として（岩崎小学校では既に東海道をテーマとした歴史授業を行っている）。 ・ 官民が協力して行う公共空間における管理の仕組みづくりを実践することにより、官民協働のまちづくりを推進する一助となる。
---	--

4 整備提案の実現性について

<p>整備箇所の地権者や建物所有者、地域組織（町内会・自治会等）への周知状況をお書き下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣小中学校（岩崎小学校等）と、歴史授業とともに維持管理の方法について調整中。 ・ 地元町内会等と維持管理の方法について調整中。 ・ 保土ヶ谷区役所区政推進課、保土ヶ谷土木事務所等と整備内容及び工事の手法等について調整中。
<p>整備提案を実現するために既に提案グループが持っている資源（ヒト、モノ、カネ）は何ですか？ 注2)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体設立以来、東海道保土ヶ谷宿の歴史と文化を活かしたまちづくりの提案に多くの実績があるとともに、その実現において高い熱意を持っている。 ・ 近隣小中学校と連携した学習支援において実績がある。 ・ 地域の歴史・文化を活かした公共空間の整備（公園、モニュメント、サイン等）を官民協働で行った実績がある。
<p>実現のために、もっと強化したいあるいは、新たに欲しい資源（ヒト、モノ、カネ）は何ですか？ 注3)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の歴史・文化をより深く学ぶための調査、視察（松並木の視察等）が必要。 ・ 将来に渡っての管理運営のノウハウを学ぶための行政各関係局、専門家、地域住民とのヒアリングと連携が必要。
<p>施設整備や維持管理について、提案グループや地域住民等がどのように関わろうと考えていますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 松並木及びサイン等の構造物の所有は行政とし、管理体制を以下のように設定する。 <ul style="list-style-type: none"> * 専門管理項目（剪定、薬剤散布、支柱、補植、倒木処理、菰巻き等）は行政が行う。 * 簡易管理項目（除草、清掃、下草の手入れ、花木植え込みの手入れ等）は区民が行う。 ・ 区民管理の組織化として「（仮称）保土ヶ谷宿松並木愛護会」を設立し、上記管理を行う。組織の構成は以下の通り。 <ul style="list-style-type: none"> * 保土ヶ谷宿四百倶楽部 * 地元町内会有志 * 地元小中学校（岩崎小学校） * ほどがや協働まちづくり工房有志

5 特にPRしたい点

<p>提案内容や実施体制等について、特にPRしたい点があればお書き下さい。</p>	<p>東海道は旅人にやさしい道として松並木が形成されてきた。 これからの時代は歩行者にやさしいまちを目指すべきであり、東海道保土ヶ谷宿の入り口にふさわしい松並木は是非実現したい。</p>
---	--

6 事業スケジュール

1次コンテスト以降、提案の実現に向けて、提案グループが取り組むことについて、事業完了までご記入ください。

取 り 組 み 内 容 (合意形成、第2次整備提案書づくりなど)	
7月	1次コンテスト ●検討会議
8月	合意形成 ・町内会 ・子ども会 ・小中学校 ほか 各関係局等調整 ・区政推進課 ・土木事務所 ・環境創造局 ・交通局ほか ●検討会議
9月	調査・事例研究 (松並木見学等) ●検討会議
10月	第2次 整備提案書作成 ●検討会議
11月	第2次整備提案書提出
12月	2次コンテスト ●検討会議
2次コンテスト以降 ・ 設計期間 (1月～3月) ・ 整備助成金交付申請時期 (4月～7月) ・ 着手時期 (8月～9月) ・ 工事期間 (3ヶ月) ・ 完了時期 (11月～12月) *全て予定	



松並木イメージ



見附イメージ



常夜灯イメージ



一里塚イメージ